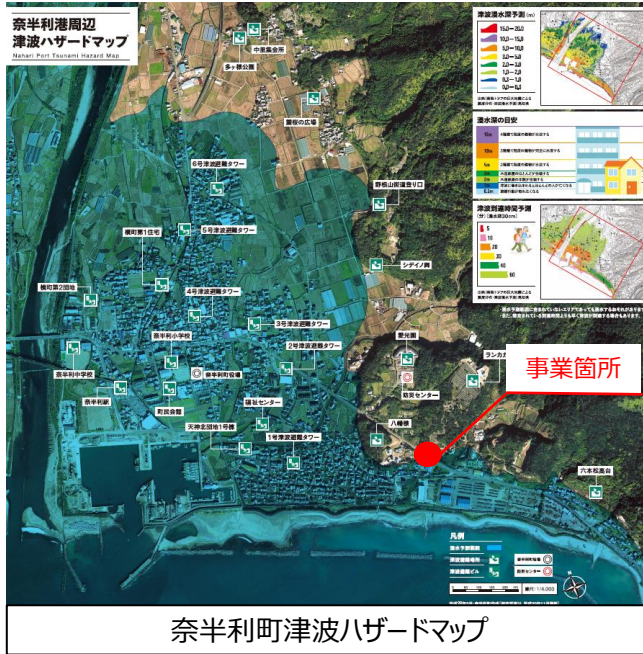


# 高架道路を活用し、津波等からの緊急避難場所を確保する (高知県安芸郡奈半利町)

国土交通省 四国地方整備局  
事業者：土佐国道事務所



**対策名：** 53 道路の高架区間等を活用した津波や洪水からの浸水避難対策



**主たる施策グループ：** 1-3) 広域にわたる大規模津波による多数の死傷者の発生

**事業名：** 国道55号 (高知県安芸郡奈半利町)

- ポイント**
- 津波被害が想定される地域において、高架道路へのスロープを設置
  - 津波等からの緊急避難施設を整備し、人的被害を防止

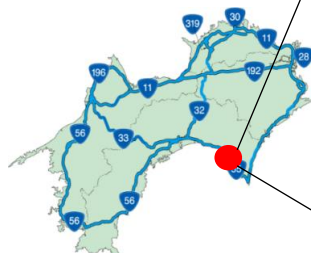
## 地域の概要・課題

奈半利町は高知県の太平洋沿岸に位置する自治体であり、南海トラフ巨大地震による津波被害が想定※されており、防災対策を推進していく必要がありました。

- ※ 最大クラスの津波被害想定
- 沿岸部で10~15mの津波浸水深
  - 地震発生後10~20分で町役場付近が浸水

## 事業の概要

国道55号高知県安芸郡奈半利町において、津波からの緊急避難場所を確保するため、国道に接続する避難通路 (スロープ) を設置しました。



## 見込まれる効果

盛土区間にある国道55号に接続する避難通路 (スロープ) を設置し、避難施設として整備したことで、津波や洪水発生時に住民が避難することが可能となり、人的被害を防止します。



- 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
  - (1) 人命・財産の被害を防止するための対策
  - (2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策
- 2 予防保全型インフラメンテナンス
  - への転換に向けた老朽化対策
- 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
  - (1) デジタル化に関する施策の
  - (2) 伝達の高高度化